

広報いちのせき chinoseki I-Style

Stylish & Smiling, Anytime, Anything, By Your Side, With Your Life
<http://www.city.ichinoseki.iwate.jp>

中東北の拠点都市一関の
元気を発信するマガジン

12¹⁵

December
2012 No.174



日本一に輝いた一関高専機械技術部の面々。電気制御担当の千田真さん(5年・㊦から2人目)は「最後までしっかり動いてくれた。うれしい」とロボットをねぎらう。初めて機械技術部顧問になった秋山雅裕指導教員(㊦から3人目)は「驚いた。全国優勝はすごい」と喜んだ

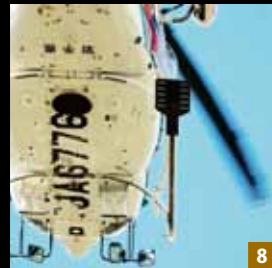
ロボコン2012で 一関高専が2度目の日本一

COVER★腕子兄弟を囲む機械技術部メンバーと柴田校長ら職員
撮影日 11月30日 場所 一関工業高等専門学校デザイン室

全国高等専門学校連合会などが主催する「アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2012」は11月25日、東京・両国技館で開かれ、一関工業高等専門学校Bチームの「腕子兄弟」が見事優勝した。

大会には全国の各地区予選を勝ち抜いた25チームが出場。フィールドに散らばるボールを集めてゴールに入れる「玉入れ」の速さを競った。地区予選から全試合パーフェクトで勝ち進んだ同校は決勝で熊本高専八代と対戦。28秒の同タイムで再試合となったが、大一番を制し、20年ぶり2度目の日本一に輝いた。

チームリーダーの及川亮さん(5年)は「最後の大会に最高の結果を出し、いい形で後輩に引き継いだ」とにっこり。伴走者の堀雅仁さん(同)は「普段通り、緊張せずに操作できた」と勝因を語った。柴田尚志校長は「安定した性能、確実な操作、効果的な戦略で勝ち取った優勝。それぞれが役割を果たし、最高のショットを放ってくれた」と学生らをたたえた。来秋は、本市で東北地区大会が開かれる。先輩たちに追いつけ、追い越せを合言葉に、後輩たちは早くも動き出している。



現場を想定した「平成24年度消防本部総合訓練」(一関市消防本部主催)は「119番の日」の11月9日、千厩町の東消防署訓練場で行われた。

訓練には、市消防本部のほか、千厩警察署、県立磐井病院DMAT(災害時派遣医療チーム)、国際医療福祉専門学校一関校、県防災航空隊から総勢84人が参加。現地指揮本部や応急救護所を設置したり、トリアージ(識別救急)などを行ったりして、大規模事故時の連携を強化したほか、それぞれの役割を確認した。

事故や災害の状況はその都度違う。規模や現場に合わせて、迅速に救助・救急などの対応を課せられている隊員らの勇姿をカメラが追った。

平成24年度消防本部総合訓練

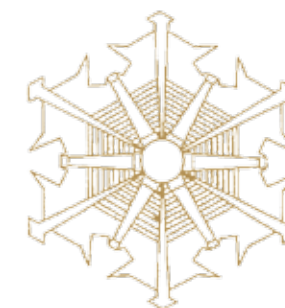
連携し、訓練る



1



2



4



5



6



3



7

「訓練。東指揮了解」

消防本部から連絡を受け、サイレンを鳴らしながら現場へ急行する各署の隊員たち。現場に広がる悲鳴と唸り声。緊迫した交通事故負傷者多数の様相。以上

「訓練。関消防本部から各局、出場指令。現場は、川崎町薄衣小学校前、国道284号上。マイクロバスと乗用車が正面衝突。さらに後方を走る乗用車がバスに追突。車内に多数の負傷者が発生—これが訓練のシナリオである。

キー、ドン、ガシヤーン。

午前10時30分、川崎町薄衣小学校付近の国道284号でマイクロバスと乗用車が正面衝突。さらに後方を走る乗用車がバスに追突。車内に多数の負傷者が発生—これが訓練のシナリオである。

5つの関連機関が参加した／63人の指揮隊員が現場の指揮を行った／7磐井病院DMATによる救護活動／8県の防災ヘリ「ひめかみ」／9重症者を救急隊から防災航空隊へ引き継ぐ

1訓練はマイクロバスと2台の乗用車が絡んだ交通事故を想定／2重症者に救命処置を行う救急隊員／3岩手県防災航空隊が防災ヘリ「ひめかみ」で重傷者を高度救命センターへ搬送／4正面衝突した乗用車から負傷者を救出

復興への道程 放射線対策編

Measures against radiation crisis

公共施設などの空間放射線量 前年から約30%減衰

第2回公共施設、公園、自治集会所などにおける空間放射線量の測定が行われ、毎時0.23マイクロシーベルト以上の施設は、293施設から70施設に減少しました。

空間放射線量の 昨年度からの推移を調査

市は、昨年10月から11月にかけて公共施設や自治集会所など835施設で測定した平均的な空間線量率が、その後、どのように推移しているかを知りたい。この測定は、除染実施計画の取り組みを進めるためのデータ収集を兼ねたものです。

◇調査対象施設

公共施設290施設、公園131施設、自治集会所など414施設

◇測定期間

6月26日～8月28日

全体の92%は毎時0・23マイクロシーベルト以下

玄関前や駐車場など生活空間と捉えられる箇所での平均的な空間線量率を

第2回公共施設等における放射線量測定結果一覧表

地域	区分	測定施設数		0.23μsv以上の施設数 (測定高1m、公園は50cm)	
		本年度	増減	前年度	本年度
一関	公共施設	59		12	1
	公園	59	2	34	14
	自治集会所	147	3	42	3
	計	265	5	88	18
花泉	公共施設	33		11	4
	公園	5		2	1
	自治集会所	83	▲2	25	5
大東	公共施設	38		2	0
	公園	11		6	0
	自治集会所	79		5	0
千厩	公共施設	29		7	5
	公園	15	▲2	16	11
	自治集会所	33		20	2
東山	公共施設	27		10	1
	公園	15		12	1
	自治集会所	17		2	0
室根	公共施設	33		18	4
	公園	1		1	0
	自治集会所	0		0	0
川崎	公共施設	14		3	1
	公園	14		14	10
	自治集会所	24		11	2
藤沢	公共施設	57	▲1	18	2
	公園	11		7	1
	自治集会所	31		15	2
合計	公共施設	290	▲1	81	18
	公園	131		92	38
	自治集会所	414	1	120	14
計		835	0	293	70

測定した結果、765施設(全体の92%)が毎時0・23マイクロシーベルト以下でした。毎時0・23マイクロシーベルトを上限として平均30%減衰していることがわかりました。

設の除染を行います。詳しい数値については、本庁生活環境課、各支所市民課、各地域の公民館に一覧表を備えているほか、市ホームページでも確認できます。

放射線対策室 ☎ 831

放射能測定情報はこちらから

- 市ホームページ「環境放射能に関する情報」(福島第一原子力発電所事故関係)
<http://www.city.ichinoseki.iwate.jp/index.cfm/1,0,157,html>
- 岩手県ホームページ<http://www.pref.iwate.jp/>「環境放射能に関する情報」(福島第一・第二原子力発電所事故関係)など

農林産物の放射性物質濃度測定 野菜・果実類は全て基準値以下

出荷前検査で基準値以下になった区域のソバと大豆は自粛要請が解除されました。県は、基準値を超える放射性セシウムが検出された露地栽培原木むきたけの出荷自粛を要請しました。

表1 一関市産農産物の放射性物質濃度検査の結果一覧(11月分)

品目	測定結果	検出下限値 (ベクレル/kg)
リンゴ(露地)	不検出	16未満
シュンギク(ハウス)	不検出	17未満
白菜(露地)	不検出	17未満

●測定機関 岩手県農業研究センター ●測定機器 ゲルマニウム半導体検出器

表2 放射性セシウム134と137の合計値の結果区分ごとの検体数(11月分)

品目	基準値(*注1)以下の検体数。 (*)内は「不検出」 (*注2)検体数	基準値(*注1)超過の 検体数	
			検体数
穀類	タカキビ	21(10)	0
	大豆	10(1)	0
	米	9(4)	0
	小豆	8(2)	0
	エゴマ	4(2)	0
	ソバ	4(1)	0
野菜類	白菜	29(22)	0
	大根	26(23)	0
	カボチャ	8(4)	0
	カブ	7(6)	0
	ネギ	6(5)	0
	ゴボウ	5(3)	0
	サツマイモ	5(3)	0
	サトイモ	5(3)	0
	ニンジン	5(4)	0
	キウイモ	4(2)	0
	ジャガイモ	4(2)	0
果実類	ブロッコリー	4(4)	0
	キャベツ	3(2)	0
	コンニャク	3(2)	0
	ヤーコン	3(2)	0
	柿	34(9)	0
林産物	キウイフルーツ	11(1)	0
	イチジク	3(2)	0
	野生きのこ類	8(1)	4
	ナメコ(原木露地栽培)	3(0)	0
	ムキタケ(原木露地栽培)	0(0)	3

●測定検体数が3以上の品目を一覧 ●測定場所 南部農業技術開発センター、北部農業技術開発センター ●測定機器 トライアスラーベクレルファインダー(シンチレーション放射線核種測定器による簡易測定) *注1_食品衛生法上の基準値は、一般食品100ベクレル/kg。豆類は暫定規制値500ベクレル/kg *注2_不検出は検出下限値未満を示す。放射性セシウムの合計が25ベクレル/kg以下になるよう測定

ソバの検査終了 大豆は順次自粛解除へ

県の「県産農林水産物の放射性物質濃度の検査計画」に基づき、ソバと大豆は検査終了まで出荷の自粛が要請されています。ソバの出荷前検査は10月から、大豆は11月から販売用のそれらを栽培している区域(昭和25年当時の旧市町村)ごとに行われています。検査の結果、基準値以下になった区域のソバと大豆は順次自粛要請が解除され、出荷・販売が可能になります。

●ソバ：販売用ソバを生産している12の旧市町村を検査区域とした検査の結果は、11月22日までに全て公表されました。

◇出荷・販売が可能になった区域：【一関】旧舞川村、旧萩荘村【大東】旧興田村、旧猿沢村【千厩】旧奥玉村、旧磐清水村【東山】旧長坂村【室根】旧矢越村【藤沢】旧藤沢町、旧黄海岸、旧八沢村

●大豆：市内全域33の旧市町村を区域とした検査

◇基準値を超過する放射性物質が検出され、国から出荷制限が指示された区域：【大東】旧大原町

●市内農林産物の放射性物質濃度の測定結果

県が11月に行った一関市産農産物の放射性物質検査の結果、放射線濃度の検査の結果、放射性セシウムはいずれも不検出でした(表2)。

栽培きのこ(原木露地栽培むきたけ)が出荷制限

市は、11月に行った簡易測定で基準値の2分の1を超える放射性セシウムが検出された販売用の露地栽培原木むきたけの精密測定を県に依頼しました。

測定の結果、放射性セシウムの合計が590ベクレル/kgで、基準値を超える値が検出されました。このことから、11月21日付で県から出荷の自粛要請が出されました。

●本庁農政課 ☎ 8427

本庁健康づくり課 ☎②2160
東山支所保健福祉課 ☎④4530

花泉支所保健福祉課 ☎②2216
室根支所保健福祉課 ☎④3805

大東支所保健福祉課 ☎①1211
川崎支所保健福祉課 ☎④4022

千厩支所保健福祉課 ☎③3952
藤沢支所保健福祉課 ☎③5304

■1月の乳幼児の健康診査

地域	内容	対象	日	受付時間	場所
一関 花泉	3～4カ月児健診	24年9月1～11日生まれ	23⑧	12:45～13:00	一関保健センター
		24年9月12～30日生まれ	24⑨		
	9～10カ月児相談	24年3月1～13日生まれ	23⑧	8:45～9:00	
		24年3月14～31日生まれ	24⑨		
	1歳6カ月児健診	23年6月1～14日生まれ	17⑥	12:45～13:00	
23年6月15～30日生まれ	18⑦				
2歳6カ月児歯科健診	22年7月1～16日生まれ	17⑥	8:45～9:00		
	22年7月17～31日生まれ	18⑦			
3歳児健診	21年7月1～19日生まれ	10④	12:45～13:00		
21年7月20～31日生まれ	11⑤				
大東 東山	3～4カ月児健診	24年9月生まれ	30⑩	13:00～13:15	東山保健センター
		24年3月生まれ	29⑨		
	9～10カ月児相談	23年6月生まれ	23⑧	9:00～9:15	大東保健センター
		22年7月生まれ	29⑨		
	1歳6カ月児健診	23年6月生まれ	23⑧	13:00～13:15	
2歳6カ月児歯科健診	22年7月生まれ	29⑨			
3歳児健診	21年7月生まれ	22⑦	12:30～12:45		
21年7月生まれ	16⑥				
千厩 室根 川崎 藤沢	3～4カ月児健診	24年9月生まれ	16⑥	12:30～12:45	川崎防災センター
		24年3月生まれ	22⑦		
	9～10カ月児相談	24年3月生まれ	22⑦	9:00～9:15	千厩保健センター
		23年6月生まれ	24⑧		
	1歳6カ月児健診	23年6月生まれ	24⑧	13:00～13:15	
2歳6カ月児歯科健診	22年7月生まれ	22⑦			
3歳児健診	21年7月生まれ	23⑧	12:30～12:45		
21年7月生まれ	23⑧				

*受診できない場合は連絡してください ⑩本庁健康づくり課または各支所保健福祉課

■4歳・5歳歯科健康診査

19・20年7月生まれの人は1月中に契約歯科医療機関で受診してください。
⑩本庁健康づくり課☎②2160または各支所保健福祉課

■臨床心理士によるこころの健康相談

◇日時 1月7日⑩10:00～11:00、13:30～14:30
◇場所 一関保健センター
◇費用 無料
◇申し込み 電話で予約してください
⑩本庁健康づくり課☎②2160

■両親学級(すいせんコース)

◇日時 ①1月10日⑨9:30～13:00②

19日⑨9:30～11:50

◇場所 川崎公民館
◇内容 ①妊娠中の栄養について栄養講話、調理実習、保健師による講話など
②もく浴実習など
◇対象 市内在住の妊婦、夫、その家族
◇定員 先着10組
◇参加費 1人300円(調理実習代)
◇持ち物 母子健康手帳、ママパパ学級テキスト、エプロン、三角巾など
◇受付期限 1月4日⑩
⑩川崎支所保健福祉課☎④4022

■高血圧予防教室の受講生募集

食生活改善推進員が高血圧予防の意義と調理実習を行います。

◇日時 1月15日⑨9:30～15:00
◇場所 一関保健センター
◇定員 先着15人
◇参加費 無料
◇申込期限 12月21日⑩
⑩一関市食生活改善推進員協議会事務局(本庁健康づくり課内)☎②2160

■フリースペースひだまり

ひきこもりで悩んでいる人や家族の交流の場です。費用は無料です。

◇日時 1月7日⑩、21日⑩13:30～16:00
◇場所 一関市勤労青少年ホーム
◇申し込み 前日までに要予約
⑩一関保健所保健課☎②1415

■一関保健所でHIV即日検査

◇日時 1月8日⑩、22日⑩11:00～12:00
◇場所 一関保健所
◇費用 無料
◇申し込み 原則予約
◇その他 検査結果によっては確認検査があります。クラミジア抗体検査、ウイルス性肝炎抗体検査も行っています。
⑩一関保健所保健課☎②1415

■1月の労働者の健康相談

50人未満の小規模事業所を対象に専門の医師が健康相談に応じます。電話やファクスでも随時受け付けています。
◇窓口相談日時 1月10日・17日・24日いずれも⑨13:00～15:00
◇場所 一関市医師会事務所
⑩岩手県一関地域産業保健センター☎③5110 / FAX ③9955

エイズのまん延防止と患者や感染者に対する差別と偏見の解消を

30.Nov 2012



一関保健所主催の「エイズ予防街頭キャンペーン」は11月30日、JR一関駅西口広場で行われ、啓発に参加した高校生らが駅の利用者などにパンフレットと啓発普及グッズを配布しました。
配布には一関二高、花泉高、一関学院高、一関修紅高の4校から22人がボランティアで参加。通りかかった人たちは生徒の元気な呼びかけに足を

止めていました。花泉高1年の泉田悠紀さんは「社会貢献したいと思い参加した。エイズについては、これから授業で学び、正しい知識を身に付けたい」と話していました。
県内のエイズ患者数は、微増傾向にあります。同駅構内にはレッドリボンツリーやパネルなどが設置されるなど、エイズに関する知識の普及啓発活動は12月まで行われます。

町下自治会

千厩町の「町下自治会」(金弘則会長、93世帯)は、災害時の地域住民の安心・安全確保のため、自治会の拠点である町下会館に投光器付き発電機と災害対応用具を保管する物置を整備しました。

整備された資器材を前に金会長は「徐々に防災設備が整ってきている。今回の整備を機に、住民一人一人の意識の高揚を図りたい」と一層の活動充実を誓いました。



宝築自治会自主防災部

千厩町奥玉の第15行政区で構成される「宝築自治会自主防災部」(藤野真喜本部長、70世帯)は、災害時の避難所である宝築集落センターに発電機や炊き出し鍋セットなど12品を整備し、自主防災組織体制の強化充実を図りました。

藤野本部長は「東日本大震災でライフラインの重要性を再認識した。日頃から防災への備えが必要だ」と今後の自主防災活動に意欲を見せました。



第12区自治会防災会

室根町の「第12区自治会防災会」(三浦幹夫代表、98世帯)は、地域住民の安心・安全の確保を共助の力で進め、安寧を図ろうと、パイプ TENT、ハロゲン投光器、災害多人数用救急箱など13品を整備しました。

三浦代表は「自主防災活動用の資器材が充実した。有事の際に生かせるように訓練を重ねていきたい」と避難訓練など地域を挙げた防災の取り組みに積極的な姿勢を見せました。



第19区地区自主防災会

室根町の「第19区地区自主防災会」(三浦正代表、会員34世帯)は、平原地区会館の敷地内物置に防滴型メガホン、大型炊き出し器、折りたたみ式リヤカーなど12品を整備しました。

並んだ防災器材を前に、三浦代表は「会館が防災拠点。自分たちを守るためには自ら行動しなければならない。自治会活動や訓練で資器材を有効活用して有事に備えたい」と集まった住民と共に決意を新たにしました。



(財)自治総合センター
コミュニティ助成事業
(地域防災組織育成助成事業)

あなたに夢を。宝くじ 街に元気を。

宝くじの社会貢献広報事業として、地域のコミュニティ活動の充実強化を図るために行われているコミュニティ助成事業。24年度は各自主防災組織がこの助成金を活用し、防災資器材などを整備しました。

山目町地区自主防災クラブ

中里1～4区、太平民区、蘭梅民区の6つの行政区からなる山目町地区自主防災クラブ(千葉政弘本部長、709世帯)は、災害用移動式炊飯器、折りたたみリヤカー、発電機一式など6品を中里公民館に整備しました。

千葉本部長は「災害を想定し、資器材を活用した訓練を実施することで有事に行動できるようにしていきたい」と話し、整備した防災資器材の使用方法などを確認しました。



関が丘5民区自主防災会

関が丘5民区自主防災会(菊池暢代表、247世帯)は、災害時の広報・伝達や給水などに活用するため、拡声器、特定小型トランシーバー、折りたたみポリ容器など10品を整備しました。

菊池代表は「減災のために整備した。資器材を活用した訓練を定期的に行い、民区全体の防災意識を高めていきたい」と抱負を語り、整備したばかりの資器材を使って救助訓練や炊き出し訓練を行いました。



花泉町自主防災組織連絡協議会

花泉町内の7つの自主防災組織からなる花泉町自主防災組織連絡協議会(小岩達会長)は、災害時にいち早い給水活動を行うために、各地区公民館に給水タンクを、永井、油島、花泉の各公民館に物置を整備しました。

小岩会長は「断水時の給水活動がスムーズにできるようになるはず。災害時は、各自主防災組織で連絡を取り合い、物品の貸し借りをしながら活動したい」と話しました。



募集

岩手県男女共同参画審議会
委員を募集します

◇募集人員・任期：3人・任命の日(25年1月26日)から2年間
◇報酬など：審議会出席の際、規定により報酬と旅費を支給
◇対象：①県内在住の満20歳以上の者②盛岡市内で開催する審議会(年間数回)に出席できる人③公務員でない人
◇応募方法・締め切り：①応募申込書1部②作文1部※いずれも様式不問。①は県ホームページ(http://www.pref.iwate.jp)に記載の応募申込書を参考にしてください
◇申し込み：12月21日(金)までに左記へ
●県生活環境部青少年・男女共同参画課 ☎ FAX 019-629-5354 / 電子メール AC0006@pref.iwate.jp

平成25年度採用予定
藤沢病院職員採用試験実施

◇試験日…平成25年1月27日(日)
◇受付期間…12月20日(金)～平成25年1月11日(金) (④⑤⑥および12月29日～1月3日は除く)、8時30分から17時まで。郵送は1月11日(金)消印有効
◇試験職種・採用予定人員…▶看護師A・2人程度▶看護師B・2人程度▶言語聴覚士・1人
◇受験資格…【看護師A】①平成24年12月31日現在、看護師として通算3年以上従事した経験を有すること②昭和48年4月2日以降生まれ【看護師B】①平成24年12月31日現在、准看護師として通算2年以上従事した経験を有すること②平成25年3月31日までに看護師免許を取得見込みであること③昭和50年4月2日以降生まれ【言語聴覚士】①言語聴覚士の免許を有するまたは平成25年3月31日までに取得見込みであること②昭和48年4月2日以降生まれ
◇受験案内…申込書および受験案内は、市ホームページからダウンロードできるほか、市役所本庁職員課、藤沢病院事務局(老健ふじさわ内)で配布します。郵便で請求する場合、藤沢病院事務局宛てに90円切手を貼った返信用の定形長3封筒を同封してください
◇申し込み…▶持参の場合は、市役所本庁職員課または藤沢病院事務局▶郵送の場合は、藤沢病院事務局宛て▶郵便はがきを1枚添付してください(郵便料額が印刷されている無地のもの)▶詳細は受験案内をご覧ください
◇請求先・申込先…下記まで
●藤沢病院事務局(老健ふじさわ内) 〒029-3405 藤沢町藤沢字町裏52-2 ☎ 5211(病院)、☎ 2010(老健)

岩手県学生会館の
入寮生を募集します

◇選考日(面接)：▼前期25年2月14日(日)▼後期3月18日(日)
◇面接場所：いわて県民情報交流センター「アイーナ」
◇入寮資格：主として本県出身者(保護者の生活の本拠地が本県の人)で寮(池袋)から通学することができるとして大学や専門学校などに入学する学生
◇募集人員・入寮期間：男子30人程度、女子20人程度・入寮後2年間(延長規定あり)
◇寮費：8万5000円/月(朝夕2食、共益費、自治会費含む)、入寮時諸費用10万円(入寮金、寮雜持資金各5万円)
*申込方法など詳細は左記まで
●公益財団法人岩手県学生援護会 ☎ FAX 03-3972-4783 / ホームページ http://www.k4.dion.ne.jp/~iwate-spl/index.html

催し・講座

◇日時：①「見てみよう!」1月11日(金)②「さわってみよう!」1月12日(土)③「やってみよう!」1月13日(日) 時間は①②18時30分～20時30分、③8時30分～15時
◇会場：藤沢文化センター「縄文ホール」

舞台オペレター
「Jキッズ」養成講座

◇日時：①「見てみよう!」1月11日(金)②「さわってみよう!」1月12日(土)③「やってみよう!」1月13日(日) 時間は①②18時30分～20時30分、③8時30分～15時
◇会場：藤沢文化センター「縄文ホール」

金属を溶かしてオリジナル
のオブジェを作ろう

熱エネルギーを活用する铸造体験をします。
◇日時：12月23日(日)10時～15時
◇場所：一関工業高等専門学校機械実習工場

4106

作って外で遊ぼう
自分だけのプロペラ飛行機

勤労青少年ホーム施設開放事業を開催します。
◇日時：12月26日(日)13時～15時
◇場所：一関勤労青少年ホーム
◇講師：ホーム職員
◇費用：無料
◇持ち物：水性マーカー
◇対象：小学生
◇定員：先着20人
◇申し込み：12月21日(金)21時までに左記へ
●一関勤労青少年ホーム ☎ FAX 2144

特殊技術を習得して
自己のスキルアップを

【安全衛生推進者養成講習会】
◇期日：25年1月17日(木)、18日(金)
◇受講料：9660円(テキスト代・消費税含む)
◇定員：先着60人
◇申し込み：25年1月9日(水)まで
【粉じん作業特別教育】
◇期日：25年1月24日(水)
◇受講料：5880円(テキスト代・消費税含む)
◇定員：先着30人
◇申し込み：25年1月16日(水)まで

東大生と一緒に
身近な科学を体験しよう

「サイエンスショー」を開催します。
◇出演者：東京大学CAST
◇日時・場所：25年1月26日(土)13時30分、一関文化センター
◇対象・費用：幼児～中学生、無料※先着50人にプレゼントあり
●一関文化会議所 ☎ 4333

歓喜の歌を歌います
第12回いちのせき第九演奏会

◇日時：12月24日(日)(振替休日)13時30分開場、14時開演
◇場所：一関文化センター大ホール
◇入場料：▼一般3000円▼学生(高校生以下)1000円
*全席自由
●いちのせき第九演奏会実行委員会事務局(一関文化センター内) ☎ 2121

生涯スポーツ教室
暮らしに運動を取り入れよう

●リフレッシュエアロビクス
◇日時…25年1月16日～2月13日、毎週10:30～12:00、全5回
◇場所…唐梅館総合公園内えぼくホール
●イブニングヨガ
◇日時…25年1月18日～2月22日、2月1日を除く毎週19:00～20:30、全5回
◇場所…川崎公民館

父料理で子どもを笑顔に
Papaハスタ教室開催

◇日時：25年1月15日、22日いずれも(土)19時～21時
◇場所：一関文化伝承館
◇内容：パスタを中心とした調理

【共通事項】

◇参加資格…市内に居住または勤務する人
◇定員…①②20人③④30人
◇参加料…①②500円③④1,000円
●①東山総合体育館 ☎ 1141②川崎体育センター ☎ 4334③④一関市総合体育館 ☎ 3111

【安全衛生推進者養成講習会】

◇期日：25年1月17日(木)、18日(金)
◇受講料：9660円(テキスト代・消費税含む)
◇定員：先着60人
◇申し込み：25年1月9日(水)まで
【粉じん作業特別教育】
◇期日：25年1月24日(水)
◇受講料：5880円(テキスト代・消費税含む)
◇定員：先着30人
◇申し込み：25年1月16日(水)まで

【共通事項】

◇参加資格…市内に居住または勤務する人
◇定員…①②20人③④30人
◇参加料…①②500円③④1,000円
●①東山総合体育館 ☎ 1141②川崎体育センター ☎ 4334③④一関市総合体育館 ☎ 3111

●お願い…市外に転出するときには、「一関コミュニティFM放送用ラジオ」を転出手続きの際に返却してください。

身近な生活情報がいっぱい!!読みやすい新聞。それが岩手日日です。購読料(1カ月) 2,243円(税込) お支払い 自動振替 をご利用下さい。 生活情報満載フリーペーパー「いわにちりびんごう」(ワシ) (第2、第4金曜日発行) ●便利な「4カ月カレンダー」(年3回) ●うれしい読者サービス!!

日本製紙クリネックススタジアム宮城 希望、夢、感動。ともに、希望を描き、夢を語り、感動する。そして…復興へ向かい 『ともに、前へ。』 日本製紙株式会社 日本製紙クレシア株式会社

相談

年末年始の生活相談窓口と就職相談会を開催

◇日時：①12月31日②10時～16時③25年1月3日④10時～16時、4日⑤7日⑥9日⑦8時30分～17時15分

◇場所：市役所本庁1階
◇内容：①生活支援相談(生活保護・住宅手当)、生活福祉資金の相談②ふるさと就職相談会(トーン向け就職情報、求人情報)
◇対象：②Uターン就職希望者・一般求職者

お知らせ

水道管の凍結に注意してください

気温がマイナス4℃以下になると、防寒対策が不十分な水道管は凍ったり、破裂したりします。▼むき出しの▼北向きの▼風当たりの強い場所にある▼水道管は、夜の冷え込みに注意して早めの対策をしましょう。
◇破裂したら：メーターボックス内の止水栓、または水抜き栓

国民年金保険料 後納制度が始まりました

国民年金保険料は、納期限を2年経過すると時効になり納付できませんでしたが、「後納制度」によって27年9月30日までに限り、過去10年間の納め忘れの分の納付が可能になりました。年金額を増やしたり、これまで年金受給ができなかった人が受給資格を得られたりする場合があります。ただし、すでに老齢基礎年金を受給している人などはこの制度を利用できません。
*詳しくは、左記へ問い合わせください。
①一関年金事務所☎4246

税務署から記帳・帳簿等の保存制度のお知らせ

26年1月から記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます。個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業

公的個人認証サービス 利用登録の有効期限の確認

住民基本台帳カードをお持ちの人で「公的個人認証サービス」の利用登録をしている人は、登録の有効期間が3年間となっています。更新手続きをしないまま3年経過すると電子証明書を使用するサービスが受けられなくなります。これから、確定申告などで電子証明書を利用される人は、カードの有効期間を確認し、期限が切れた人あるいは期限が切れそうなのは更新手続きを行ってください。
更新手続きは本庁市民課、千厩および藤沢支所市民課で取り扱います。
◇手続きに必要なもの・手数料▶現在利用中の住民基本台帳カード▶本人確認資料(運転免許証、パスポートなど)▶500円
●本庁市民課登録係または千厩・藤沢支所市民課

ミツバチを飼っている人は 飼育届の届け出を

2月28日①
●岩手労働基準協会一関支部☎27729 / FAX☎7720
養ほう振興法が改正され、これまで養ほうを仕事とする人に義務付けられていた蜜蜂飼育届の届出義務範囲が、趣味で蜜蜂を飼養する人にも拡大されました。毎年、1月1日現在の飼養群数と年間の飼養計画を、1月31日までにお近くの県広域振興局に提出してください。
◇注意事項：①花粉交配用に飼養する人や学術研究などのため密閉された空間で飼養する人は届出が除外されます②蜜蜂を飼育する人には、衛生的な飼養管理を行うなど、蜜蜂の適切な管

冬季死亡災害ゼロ100日運動で労働災害の撲滅目指す

冬季間は夏季に比べて例年死亡労働災害が多発する傾向にあります。目配り・声掛けなど行なって労働災害をなくしましょう。
◇実施期間：11月21日①～25年

年末年始の「ごみ収集・処理」について

◇ごみ収集：年末は12月28日①まで、年始は25年1月3日①から収集日になっている地域で収集します(ごみ収集カレンダーを確認してください)
◇ごみ(持ち込み)の受け入れ：12月29日①まで(事業系ごみは可燃ごみだけ)※年始は25年1月4日①から通常受け入れ
●一関清掃センター☎2157、大東清掃センター☎3149

交通安全マスコット 「あやペット」が誕生しました

「就業届」を提出してください。*詳しくは、左記へ問い合わせください。
●一関保健所☎1415
一関地区交通安全協会は、交通安全マスコット「あやペット」を作成しました。「あやペット」には▼地区住民から親しまれる▼子どもたちの人気を得る▼交通安全に役立つ▼マスコットという願いが込められています。
協会ではこの「あやペット」を交通安全のシン



ボルとして幅広く活用しながら、地区住民の安全と安心につなげていきます。
◇あやペット：「あ」＝安全・安心・安協の頭文字。「や」＝人・車・道にやさしい運転の「や」
●一関地区交通安全協会☎5264

●お詫びと訂正
本誌12月1日号<9ページ>佐々木善子さん写真付きプロフィールの「Sasaki Yoshiko」は「Sasaki Yasuko」の誤りでした<22ページ>キッズ写真館の菅原瑠莉ちゃんのふりがな「さき」は「すがわら」の誤りでした<30ページ>農林業振興大会の「いきいき実践部門」受賞団体中、「協同組合産直センターひがしやま」(東山)と「18区中村集落」(平泉)が抜けていました。お詫びして訂正します。

vol.2 シリーズ 合併処理浄化槽

11月15日号から5回シリーズで始まった「シリーズ合併処理浄化槽」。2回目の今号は、浄化槽の「維持管理の必要性」、「保守点検の方法」や「水質検査の実施」についてお伝えします。

浄化槽の維持管理は、なぜ必要ですか

下水道と同程度の汚水処理性能を持つ合併処理浄化槽の構造は建築基準法で定められています。本来の機能を十分に発揮するためには、正しい使い方と適正な維持管理が必要です。誤った使い方や不適切な維持管理だと、放流水の水質が悪化したり、悪臭が発生したりすることがあり、生活環境を悪化させる原因になってしまいます。

保守点検は、いつ、どんなことをするのですか

浄化槽の「保守点検」は、合併処理浄化槽のいろいろな装置が正しく働いているかどうかを点検します。具体的には①装置や機械の調整・修理②スラムや汚泥の状況確認③通常実施される年1回の清掃以外に必要な汚泥の引き抜きや清掃時期の判定④消毒剤の補充一などを行います。これらは定期的に行うべきものであり、家庭用の小型合併処理浄化槽では4カ月に1回(処理対象人員が21人以上のものは3カ月に1回)以上行うよう法令で定められています。

水質検査を受ける義務もあるようですが

浄化槽法で浄化槽管理者は「水質に関する検査」を受けなければならないとされています。浄化槽が適正に維持管理され、本来の浄化機能が十分発揮されているかどうかを確認する大変重要な検査です。これらの検査は「浄化槽法」に定められている「法定検査」です。浄化槽を使い始めて3カ月経過してから5カ月以内に行う「設置後等の水質検査」(7条検査)と、その後、毎年1回定期的に行う「定期検査」(11条検査)があります。

●本庁下水道課☎8584または各支所水道課

Wedding Dress Fair 2013 2013 婚礼衣裳試着会開催中
幅広いラインナップの新作ドレスが続々入荷! お気に入りの1着に必ず出会えるはず... どうぞお気軽にお越しください
E-mail: bridal.shishido-1@i.softbank.jp
0120-22-6445
http://shishido.oshushi.com/

Merry TV Campaign 12月25日まで
テレビ+インターネットのお申し込み 初期費用15,700円
テレビのみのお申し込み 初期費用21,000円
さらに!! 「スターチャンネル」を ご希望の方は 初期費用5,250円値引き!!
BS・CS放送が37チャンネル STB(ケーブル専用チューナー)1ヶ月間無料貸し出し致します。
申し込み締切12/20日まで

撮 っ て お き い ち の せ き

Profile No.53 千葉静男さん宅のイルミネーション (大東・渋民)



撮影データ:Nikon D700 タムロン28-75mm F2.8 F22 1/6秒 スポット測光 ISO800 PhotoshopCS5.1

地域住民でつくる冬の輝き

午後7時頃、国道343号を北上していると暗闇の中に突如、キラキラ輝く灯りが見えてきます。近づくと、本年度で閉校する渋民小学校の校舎をかたどったイルミネーション。「ありがとう、しぶしょう」の文字が浮かび上がっています。

製作したのは渋民字竹町の千葉静男さん。静男さんがイルミネーションと出会ったのは16年前。孫を喜ばせたいと、室内にクリスマスの電飾を施したのが始まりです。その後、庭で木や竹を使ってやぐらを組み、飾る大掛かりなものに。完成まで約1カ月。近所の仲間の協力を得ながら1万4000個の色とりどりの電球が取り付けられました。電飾を取り付ける骨組みや70以上の配線など地域の人たちが持つ技術を結集してつくられたイルミネーションは、もはや渋民の冬の風物詩。毎年、市内外から多くの人を訪れます。優しくほっこりした光の「渋民小」は来年1月3日まで楽しめます。



- 撮影地 千葉静男さん宅前 大東町渋民字竹町
- アクセス JR大船渡線 沼沢駅から車で15分
- 点灯時間 午後4時半過ぎから9時半頃まで